

令和 6 年度 第 1 回朝来市環境審議会 議事要旨

日時：令和 6 年 6 月 4 日（火）

13：55～16：35

場所：朝来市役所本庁舎 403 会議室

<出席委員>

石田会長、高品副会長、増原委員、岸野委員、衣川委員、天野委員、近藤委員、西垣委員、村上彰委員、藤本委員、藤原委員、野田委員

<欠席委員>

岡田委員、山田委員、村上玖委員、山島委員

<事務局>

岡林市民生活部長、佐野市民課課長兼環境推進室室長、波多野市民課副課長兼環境推進室副室長、中屋市民課課長補佐兼環境推進室室長補佐、森本市民課環境推進室主査

<事務局補佐>

京住都市政策課課長、平松産業振興部次長兼農林振興課長

<議事>

- 1 開会
- 2 委嘱書交付
- 3 あいさつ
- 4 委員・職員の紹介
- 5 環境審議会の概要
- 6 諮問
- 7 協議事項
 - (1) 本年度のスケジュールについて
 - (2) 環境基本計画の基本的事項について
 - (3) 環境基本計画アンケート調査（案）について
 - (4) 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の進捗について
 - (5) 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の施策の検討
- 8 その他
- 9 閉会

<協議内容>

(1) 本年度のスケジュールについて

【事務局】資料 1 について説明。

【委員】第 4 次計画の計画期間が令和 16 年度までとなっているが、これは他の計画と整合を図ったことによるものなのか。それとも、10 年計画としたことによるものなのか。

【事務局】環境基本計画については、これまで 5 年ごとに改定を行ってきたのだが、今回は策定から 6 年目に環境施策の大きな節目となる 2030 年度を迎えることになる。そのため、第 4 次計画については 10 年計画として、2030 年度に中間見直しを行うなど、弾力的に対応していきたいと考えている。

【委員】第 4 次計画は、議会の議決事項となっているのか。

【事務局】議会の議決事項とはなっていない。

【委員】現行の第 3 次計画の検証結果についてだが、基本目標 1 の「低炭素」については定量的な評価があるが、その他の基本目標については定性的な評価のみになっているため、分りにくいように思う。そのため、第 4 次計画については、計画の進捗状況の評価に資する指標や数値目標を設定し、その達成度に応じて 5 段階評価等を行った方が、PDCA サイクルに基づく進捗管理が行いやすいのではないかと。

【事務局】第 4 次計画については、計画の進捗状況の評価に資する指標や数値目標を設定できればと考えている。また、これまで、計画の進捗状況の年度評価は庁内でのみ行っていたが、来年度からは環境審議会でもご協議いただけるような体制がとれればとも考えている。

【委員】計画の進捗状況の評価に資する指標や数値目標の設定についてだが、例えば、Jクレジット制度を活用した森林整備の実施面積やデマンド型乗合交通の利用者数など、既に実施している取組に関する実績値であれば、関係各課で把握されていると思う。まずは、庁内でこういった実績値が把握できるのかを一度整理してみてはどうか。

【委員】私はコウノトリ育む農法に取り組んでいるのだが、近年、コウノトリの餌となるトノサマガエル等のカエルの生息数が減少しているように感じる。そのため、「朝来市いきもの図鑑」の作成などによって、市内の野生動植物の現状を把握することは良い取組であると思う。

【委員】確かに、水田の減少や管理方法等によって、トノサマガエルの生息数は減少しているように感じる。しかし、山地にはタゴガエルが数多く生息しているなど、朝来市は非常に優れた自然環境を有する地域であると思う。

【会長】基本目標 1 の「低炭素」における次期計画に向けた主な課題として、公共施設等への太陽光発電設備や蓄電池等の導入など、再生可能エネルギーを利用した防災体制の構築を今後検討していきたい。

たい旨に記載されているが、この表現からすると現実的にはかなり難しいということなのか。防災対策に関連する重要かつ至急性が高い取組であるため、第 4 次計画では少しずつでも導入を進めていく方向性が記載できれば良いと思う。

【事務局】担当課と協議の上、方向性を検討したいと考える。

【委員】基本目標 1 の「低炭素」における次期計画に向けた主な課題として、建築物の屋上・壁面における緑化や市街地での街路樹の植樹など、温室効果ガスの吸収源対策に取り組んでいく必要がある旨が記載されているが、朝来市の地域特性を踏まえると特筆すべき内容ではないように思う。都市部であればこういった内容で問題ないと思うが、朝来市であれば、温室効果ガスの吸収源対策として、豊富な森林の整備・保全等に取り組んでいく必要がある旨を課題とすべきであると思う。

【事務局】確かに、朝来市の温室効果ガスの吸収源対策としては、豊富な森林の整備・保全等に取り組んでいくことが最も有効であることから、担当課と協議の上、方向性を検討したいと考える。

【委員】豊岡市では、学校給食で使用する米の全量をコウノトリ育むお米に転換する取組が進められている。朝来市においても、学校給食にコウノトリ育むお米が月数回程度は使用されているように思うが、今後どういった取組を進められる予定なのかをお聞きしたい。

【事務局】朝来市においては、現在、学校給食にコウノトリ育むお米を月 3 回使用している。今後は、豊岡市と同様に、「オーガニックビレッジ宣言」を行う予定であり、それに向けて有機農業実施計画の策定を進めているところである。将来的には、学校給食で使用する米の全量をコウノトリ育むお米に転換できればと考えている。

(2) 環境基本計画の基本的事項について

【事務局】資料 2 について説明。

【会長】第 4 次計画の内容を検討していくにあたっては、上位計画となる総合計画の内容も知っておく必要があると思うが、それを紹介いただくような機会はあるのか。もしくは、市のホームページで公表されていることから、各委員に次回の会議までに内容を確認いただくこととするか。

【事務局】今回の会議の議事録等を郵送する際に、総合計画の冊子を同封させていただくので、内容の確認をお願いできればと思う。

【副会長】第 4 次計画の内容を検討していくにあたって、朝来市が現在抱えている環境課題を整理した資料を作成できないか。そういった資料があった方が、協議を行いやすいように思う。

【事務局】次回の会議で、朝来市の地域概況調査や環境現況調査、後ほどご説明するアンケート調査の

結果をご報告するとともに、それらから抽出された環境課題を整理した資料を提示させていただきたいと考えている。

【委員】第4次計画で対象とする環境の範囲が5区分となっているが、これと5つの基本目標が関連づいているという解釈でよいか。

【事務局】その通りである。

【会長】第4次計画で対象とする環境の範囲で、第3次計画から大きく変更した点はあるのか。

【事務局】表現等の修正は行っているが、大きな変更はない。また、区分名については、現在改定中の兵庫県の環境基本計画と整合を図り、修正を行っている。

【委員】第4次計画の関連計画が多く示されているが、これらと対象とする環境の範囲が関連づいているという解釈でよいか。

【事務局】その通りである。例えば、「脱炭素」であれば、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）、地球温暖化対策実行計画（事務事業編）、地域公共交通網形成計画などが関連づくことになる。

【委員】対象とする環境の範囲の区分名は、兵庫県の環境基本計画と整合を図っている旨の説明があったが、国の環境基本計画との整合も図られているのか。

【事務局】表現等に違いがあるものの、方向性については整合が図られているものとする。

【委員】国や兵庫県の環境基本計画と整合を図ることも重要であると思うが、優れた自然環境の保全など、朝来市の特色が表現できるような計画になれば良いと思う。

【事務局】対象とする環境の範囲については、他地域と大きな違いはないが、今後検討を行っていく施策内容等で朝来市の特色が表現できればと考えている。

（3）環境基本計画アンケート調査（案）について

【事務局】資料3-1～3について説明。

【委員】資料3-1の市民アンケート調査票についてだが、全体的に分量が多いように感じることから、設問数や選択肢数を減らすことを検討してはどうか。また、問1の選択項目として「居住年数」があるが、「市内の居住年数」に修正した方が回答しやすいと思う。

資料3-2の事業者アンケート調査票についてだが、回答は、回答者個人ではなく、事業所としての考えや意見を記入するよう依頼はしているものの、問10や問13についてはそれが困難であることを認識し

ておく必要がある。また、近年、環境保全に取り組むことが取引条件の 1 つとなるケースも増えていることから、問 4 にそういった取引上のメリットに関する選択肢を追加してはどうか。

資料 3-3 の中学生アンケート調査票についてだが、回答が困難な設問や選択肢がないかなど、中学校の先生等に一度確認いただいた方が良いと思う。

【事務局】いただいたご意見を踏まえて、アンケート調査内容の再検討を行いたいと思う。また、中学生アンケート調査票については、教育委員会等に内容確認を依頼し、ご指摘等を踏まえて修正を行いたいと思う。

【委員】市民アンケート調査票についてだが、全体的に分量が多いように感じる。また、より多くの方に回答していただくため、依頼文として、市民一人ひとりが環境保全に取り組むことの必要性や自分たちの生活との関連性などが伝わるような文章を追加してみてもどうか。

【委員】市民アンケート調査票についてだが、全体的に分量が多いように感じる。また、市民アンケート調査票と中学生アンケート調査票に、「朝来市いきもの図鑑」に関する設問があるが、これは取組の PR に有効であると思う。

【委員】アンケート調査票の郵送には、朝来市の封筒を使用するのか。

【事務局】その通りである。

【委員】封筒の開封率を向上させるために、ボールペンなどの粗品を同封することが有効な手段として挙げられる。

【事務局】検討してみたいと思う。

【会長】第 3 次計画策定時のアンケート調査と同様の設問もいくつか設けられていることから、今回のアンケート調査結果は、計画の進捗状況の評価にも活用できるように思う。

【委員】環境基本計画などの計画を策定しても、市民や事業者の方に見ていただかないと意味がないのだが、どのようにすれば興味を持っていただけるかが難しいところであり、兵庫県としても苦慮しているところである。一方的な情報発信だけではなく、受け手のニーズに即した対話型の情報発信が重要になってくると思う。

【副会長】市と市民との対話の場である「まちづくりフォーラム」では、環境保全もテーマとしているのか。

【事務局】昨年度に開催した「あさご未来会議」において、脱炭素をテーマとして初めて設定した。また、今年度の「まちづくりフォーラム」では、プラスチックごみをテーマとして設定する予定である。そういった機会を今後も設けていくことで、環境保全について興味を持っていただけるよう努めていきたいと思う。

【副会長】ぜひお願いしたい。

【事務局】事務局の方でも、市内でのイベントの際には環境保全に関するブースを設けるなど、年間数回ではあるが、対話型の情報発信を進めているところであり、今後も継続して行っていきたいと考える。

【副会長】市民や事業者に環境保全に取り組むことの必要性等が、十分に伝わっていないのが現状である。なかなか取り組めない要因としては、やはり費用の問題が大きいことから、補助金等を設けるのが有効であると思う。地域において、災害に備えて避難場所となる公民館に蓄電池を導入したいという要望が挙がったものの、補助金等がないため難しいのが実情である。防災対策は、重要かつ至急性が高い取組であるため、第4次計画にも何らかの形で含めることができれば良いと思う。

【会長】市民や事業者に環境基本計画がどういった計画なのかが、十分に伝わっていないのが現状である。環境基本計画が市の中で非常に重要な計画であり、今回のアンケート調査に回答することで、自分の意見を反映できることが伝われば良いと思う。

(4) 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の進捗について

(5) 地球温暖化対策実行計画計画（区域施策編）の施策の検討

【事務局】資料4・5について説明。

【委員】基本方針1の「省エネルギー対策の徹底」についてだが、この表現では、従来の我慢する省エネを強いられているかのような印象を与えて、身構えられてしまうように思う。これからの省エネは、住宅の省エネ化・ZEH化など、然るべきタイミングで投資を行うことで、少ないエネルギーで豊かで快適な暮らしを実現するための手法となることが伝わるような表現に修正した方が良いと思う。

基本方針2の「再生可能エネルギーの導入拡大」についてだが、各地で太陽光発電を巡る様々な問題が顕在化していることを踏まえて、自然環境等への配慮を前提して導入拡大を図っていくことが伝わるような表現に修正した方が良いと思う。

【委員】基本方針2の「再生可能エネルギーの導入拡大」についてだが、例えば、再生可能エネルギーに加えて蓄電池を導入するなど、内容が具体的すぎるように感じることから、もう少し幅を持たせる表現に修正してはどうか。

【事務局】表現の再検討を行いたいと思う。

【委員】基本方針1の「省エネルギー対策の徹底」についてだが、「徹底」という言葉を用いると、個人的には強いられているように感じてしまう。「みんなで一緒に取り組もう」というようなメッセージが伝わる表現に修正してはどうか。

【委員】近年、地球温暖化に伴う豪雨の発生頻度が増加しており、今後もさらに増加することが懸念される。

朝来市は、土石流の発生が懸念される急勾配の溪流などが多い一方で、防災施設が少ないように感じることから、災害リスクが高いように思う。今後は、市民ニーズに即した防災対策の拡充を図っていくことが重要であるため、第4次計画にも何らかの形で含めることができれば良いと思う。

【会長】基本方針3の「森林吸収源対策の強化」についてだが、森林ビジョンには森林整備などに関する数値目標は設定されているのか。

【委員】森林ビジョンでは、いくつかのアクションプランを掲げて、それに関連する数値目標も設定されている。

【会長】森林ビジョンは、市のホームページに公表されているのか。

【委員】公表している。

以上